

研究計画概要

助成年度・種別	2015年度 一般研究助成
研究代表者	川畑 徹朗
所 属	神戸大学 人間発達環境学研究科
研究テーマ	レジリエンシーの形成を促すいじめ防止プログラムの開発
研究計画概要	<p>本研究は、「レジリエンシー（精神的回復力）」を形成，強化することによって，思春期の子どもたちがいじめをはじめとする種々の困難な状況を乗り越え，健全に成長して行けるように支援することを目指している。</p> <p>本研究期間内においては，セルフエスティーム，意志決定スキル，ストレス対処スキル，対人関係スキル，ソーシャル・サポート感から構成されるレジリエンシーの形成をねらいとする，中学校1年生用のいじめ防止プログラムを開発し，その形成的評価を実施する。</p> <p>具体的計画としては，2015年度前半はプログラムを開発し，兵庫県伊丹市と姫路市で教職員を対象としたワークショップを開催する。2015年度後半は，兵庫県姫路市と新潟県新潟市においてプログラムを試験的に実施し，形成的評価を行う。また，兵庫県及び新潟県などの中学校1年生を対象として，いじめに関する実態調査を年度始めと年度終りに実施し，いじめ行為の変化にかかわる要因を明らかにする。</p> <p>2016年度は，準実験計画に基づいて，兵庫県伊丹市の中学校8校を介入校と比較校に分け，8校の1年生全員を対象とした事前調査を実施するとともに，介入研究の準備を行う。</p>
選考委員からのコメント	<p>いじめを跳ね返す能力の開発、子どもの精神的回復力の開発、ということに魅力を感じる。</p> <p>意思決定スキル・ストレス対処スキル・対人関係スキル等が調査期間という短期内にどれほど向上するものか、成果を期待する。</p>